

えみちゃんの 突撃インタビュー



今月は真面目さと滑稽さと そしてその横顔はガンジーを思わせるような
哲学者めいた？風貌もあわせもつ **ベースの末松 拓也くん**でーす！

特技 遅刻です。やるといった約束もそんなに守れません。原稿も遅いです。広報の仕事で藤田さん(S)、
久保さん(S)には迷惑かけました。すいません。

趣味・はまっていること 合唱です。他にも水泳、登山、マラソン、卓球、オカリナ等々ありましたが開店
休業状態。仕事に圧迫されて心理的余裕がありません。

あ、はまっているといえば、まんがの「のだめカンタービレ」。(??やっぱり世代がちがう)

生まれ故郷 大阪府茨木。ですが記憶にありません。その後、埼玉県入間川、東京都田無、東京都多摩、
神奈川県川崎、東京都八王子にて育つ。幼小中高大で住所が変わらなかったのは高のみ。他は入
学時と卒業時で住所が変わっています。ちなみに本籍は福岡県。

就職後は、茨城県潮来、愛知県尾張旭、岐阜県揖斐川、東京都板橋を経て、現在、愛知県尾張旭
在住。私の人生にとっては、愛知県尾張旭在住期間は長い方になります。

血液型 A型です。

今までの中で、記録は？ 取り立ててありません。まあ、霞ヶ浦横断水泳に参加したとか、西穂高岳から
槍ヶ岳まで縦走したとか、フルマラソンを何回か完走した、という程度でしょうか。そういえば
揖斐川在住時代には、町民創作オペレッタにその他大勢役で出演しました。

自分の性格を分析してみると すぐに沸騰し、いっぱいになってしまいます。あまり奥行き、ふところの
余裕がないということでしょうね。

休日は何をしている？ 洗濯、掃除。1人暮らしなもので。あ、それと合唱です。

感動の場面 あるいは感動したこと あるいは悲しかったこと

感動の場面あるいは感動したこと：大学時代に教育実習をしたときが一番。

悲しかったこと：ふられたときが一番。もう今から何年前になるかな。(遠い目)

ポリシー 合唱については、“art for art's sake”(芸術至上主義？拓ちゃん難しい英語使わないで！オバサンの和訳)
(あくまで私個人的なポリシーです。団としてはアットホームであることが第一だと思いますの
で)

その他 確か今からもう8年くらい前になるのでしょうか、この団に入ってのはじめて合唱を始めました。
ヨソ者の私にそのきっかけをつくっていただきました波多野さん(S)には、感謝してもし足り
ません。(当然といえば当然ですが、そのときは団のホームページなんてものはなく、広報も手書
ぎでした。そして私のパートはなんとテノールでした)

また、私は当時まだ車を所有しておらず、松本夫妻さま(AB)から自転車をいただき、それで
公民館まで通いました。これも大変感謝しています。そして、一旦転勤のため退団した後、再び
こちらに戻って団に復帰した際、皆さんに暖かく迎えられたことにも、大いに感謝しています。
最近とは私と同じくらいに若い？いや私以上に若い方が入団されるようになったので、大変心強く
思います。安心です。

というわけで、10月1日付で転勤のため、退団いたします。**え〜っ！** 実は転勤の話
は、7月くらいには内々にありました。

9月19日の瀬戸合唱フェスティバルが、舞台としてはひとまずは最後になります。

10月2日の練習までは参加しようと思います。

個人的ではありますが、そういった事情もどうか斟酌いただいて、皆さんの協力のもと、是非と
もこの舞台が現時点旭混声合唱団のギリギリの到達点である、というような出来になればなあと
思っています。

20周年記念演奏会には聴衆としてできれば招待していただければと思います。また万一戻った
際には、再々度団に迎えていただければと思います。

…あと残念なことといえば、ここで嫁さんをつかまえられなかったことでしょうか…。

旭混声
合唱団

広報

No.119
2004.9.11
発行/広報係
担当/藤田

《練習日程》

月 日	会 場	時 間	備 考
9月	18日(土)	瀬戸市文化センター	19:20 ロビー集合 瀬戸合唱フェスティバル リハーサル
	19日(日)	//	13:50 第1リハーサル室集合 瀬戸合唱フェスティバル 本番
	25日(土)	旭丘公民館	19:00~21:00
10月	2日(土)	//	//
	9日(土)	//	//
	16日(土)	勤労青少年ホーム 軽音楽室1	//
	23日(土)	旭丘公民館	//
	30日(土)	//	//
11月	6日(土)	//	//
	7日(日)	尾張旭市文化会館ホール	尾張旭市民音楽祭本番
	14日(日)	旭丘公民館	19:00~21:00
	20日(土)	//	//
	27日(土)	//	//

《お知らせ》

- 役員会報告(9月4日開催：内容は以下のとおりです)
 - ・瀬戸合唱フェスティバルの最終確認(後記ご参照下さい)
 - ・20周年記念演奏会(仮)第3ステージ選曲決定状況報告(後記ご参照下さい)
 - ・20周年記念演奏会(仮)実行委員会の設置について
 - * 次回(10/2)の役員会にて内容をつめることになりました。
 - ・旭丘公民館作品展について
 - * 10/16~18 実施。酒井富子さん、橋爪ひろみさんが受付を担当して下さいます。
 - 団員募集ポスター作成担当藤田。

- 尾張旭市民音楽祭 11月7日(日) 9:30~17:00(出演時間等詳細は次号にて)

- 新入団員紹介

伊東功祐さん(ベース)

*西春日井郡師勝町からがんばって通って来られるのは、やはり若さゆえだろうか・・・。
22歳のハリー(個人的見解)は9月より正式入団です。ヨロシク〜!!

反田さんありがとう！

旭丘公民館の窓口でいつもこやかに迎え入れてくれる 反田哲夫さんが、9月10日をもって
お辞めになるそうです。我が団としては、練習会場の予約や、楽譜、広報の印刷等々、いろいろ 便
宜を図ってもらい、気持ちよく練習をすることが出来ました。先週(9/4)、反田さんの挨拶の後、
「夢見たものは」を全員合唱して贈りました。

反田さんありがとうございました。今後の更なるご活躍をお祈りしております！

瀬戸合唱フェスティバルについて [9月19日(日)10:00開演 於瀬戸市文化ホール]

*リハーサル 9月18日(土) 19:20 瀬戸市文化ホール ロビー集合・練習
20:00 ステージにて練習
20:30 ロビーにて練習

*本番 9月19日(日) 13:50 瀬戸市文化ホール 第1リハーサル室(鏡のある部屋)集合
14:50 本番 ※暗譜です

〈演奏曲目〉

1. 夢みたものは…… 2. ロマンチストの豚 3. うたをうたうとき 4. サッカーによせて

〈服装〉

男声…上: 半袖ポロシャツ系、色は自由 下: 白薄明色系ズボン
女声…上: 半袖カジュアル系、白薄明色 下: 黒・紺濃色系スカート or パンツ

20周年記念演奏会(仮) 第3ステージの演奏曲がほぼ決まりました

選曲委員会の皆さんが討議を重ねた結果、現在のところ以下のような選曲状況となっています。なお、演奏曲順は未定です。

- ・ロシア民謡「鶴」(フレンケリ作曲)
- ・合唱組曲“水のいのち(高田三郎作曲)”より「雨」
- ・合唱組曲“心の四季(高田三郎作曲)”より「風が」
- ・“六つの子守唄(池辺晋一郎作曲)”より「風の子守唄」
- ・“日本の抒情歌・林光作品集”より「箱根八里」
- ・ブラームス“愛の歌”より1曲(神谷先生に選曲を依頼)
- ・“回転木馬(R.ロジャース作曲)”より「You!! never walk alone!!」

ホームページだより

<http://www010.upp.so-net.ne.jp/asahi/>

9月に入って秋バージョンとなったホームページ。
コンサート情報・アルバムページなどどんどん進化を続けています。
皆さんのご意見でさらに充実したものにしていきたいと思います!!

「団員の広場」・・・団員だけが閲覧できるページです。

毎週の「練習日誌」のページや「アルバム館」、
合唱以外のことで何でも書き込みできる「書き込み広場」などがあります。
特に「書き込み広場」へのご参加お待ちしております。
また、「練習日誌」を広報に載せることも検討中です。

「団員の広場」パスワード : **asahimix**

「アルバム館」内の“花見”と“松井さんコンサート”は容量の都合により、
抜粋したものです。全ての写真は久保さん保管のCD-Rに保存してあり
ますので、「アルバム館」以外の写真が見たい方、プリントしたい方は
久保さんまでお申し出下さい。

《イベント情報》

☆「合唱コンクール中部大会」

9月25日(土) 名古屋市民会館
*岐阜大コーラスが全国めざしで頑張っています。応援してね!

☆「水野敬子 チャペルコンサート No. 8」

9月26日(日) 14:00~ 名古屋学院大学チャペル(瀬戸市上品野町) 2,000円
*J.S.バッハ 無伴奏バイオリンソナタ No.3 他

☆ 豊田市民合唱団 第19回定期演奏会

10月3日(日) 15:00~ 豊田コンサートホール 2,000円
*モテット集、日本抒情歌曲、水のいのち他

☆ コーロ・エミナース 第10回定期演奏会

10月9日(土) 16:30~ しらかわホール 2,500円→2,000円
*水のいのち、落葉松、魅惑の宵他

☆ 名古屋市民コーラス創立45周年記念演奏会

11月13日(土) 18:00~ 名古屋市民会館大ホール 3,000円
*ブラームス作曲「ドイツレクイエム作品45」



“松井俊彦&真理 ドイツ歌曲のゆうべ” 心にしみるコンサート

8月1日、上記のコンサートには130名の方々が聴きにきて下さり、好評のなか、
無事終わることができました。派手さのないドイツリートですが、お二人とも詩を語って
いるかのごとく歌に表情があり、のびやかで、以前にもましていい演奏を聴かせて下さいまし
た。松井さんから皆さんへ、お礼のメールをいただきましたので紹介いたします。

「旭混声合唱団の皆様には、今回のコンサートの草案の時点から、きめ細やかなご配慮や
面倒な事務手続きまですべておまかせするかたちで甘えさせていただいて、無事に終わらせ
ていただく事ができました。本当にありがとうございました。

お陰様で私たちのほうは純粋に歌うことだけに集中して、コンディションとしては最高の
かたちでコンサートに臨むことができました。本番ではお客さんを前にしてすっかり上がっ
てしまい、普段通りとはいきませんで、平常心に戻る前にあつという間に歌い終えてしまっ
たような感じですが、舞台にのっている間に演奏自体を楽しめるくらいの余裕をとりもどせ
るように、というのが、これからの大きな課題です。

特に私(真理)の方は歌うのはもうやめてしまおうか、と思った時期もあったりしまし
たが、久しぶりに1ステージを通して一人で歌うという場をいただいたことで、これからは細
々とでもいいから歌い続けていこうと思いました。そんな勇気をたくさん皆さんから頂きま
した。

本当にありがとうございました。どうぞ旭混声の皆様にくれぐれもよろしくお伝え下さい。

松井 真理
俊彦

